



さゆりクラブ

2021年1月1日(No.159)
 社会福祉法人平和と善 聖母のさゆり保育園
 足立区東和 4-10-9
 電話 03(3620)5309 FAX 03(3620)5686
<http://www.seibo-sayuri.org> 文責・新村優子

新年明けましておめでとうございます。今年一年もさゆりクラブをよろしくお願ひ致します。
 毎日寒い日が続いておりますが、皆様はいかがお過ごしでしょうか。寒いので公園にも行けず、子どもたちも思い切り外で遊ぶこともできていないのではないのでしょうか。保育園の子ども達も自宅では、お菓子作りや製作、親子で出来るような作業を工夫しながら過ごされているようです。

まだまだ新型コロナウイルスの感染者が増えていますので、油断の出来ない毎日ではありますが、今年一年を元気に過ごすためにも、食事・運動・睡眠のバランスを大切に、手洗い・うがいを心掛けていきましょう。皆様が心身共に健康に過ごせますようお祈りしています。



★2021年1月も地域の保護者向けの行事への参加や園庭開放・施設見学等は新型コロナウイルス感染予防の為に全て中止させていただきます。

冬のあせも・とびひ

あせもやとびひと言えは、夏場のイメージが強いですが、最近は暖房や厚着が原因で、冬場でもなる子どもが多いようです。子どもは代謝がよく、たくさん汗をかくので、服装は大人より一枚少なめが基本です。乳児は特におむつの中がむれやすくなるので、上下のつながったタイプの肌着はなるべく避け、時々背中に触れて、汗をかいていないかどうか確認をすると良いでしょう。



ブランド・デザイン
 その前に知っておきたい！
『子どもの靴選び』

★1歳を過ぎるまでは「素足」が一番です。なぜなら、立ち上がって体を支えることで、徐々に「土踏まず」ができていく過程にあるからです。靴は運動の敏感期にある子どもにとっては大切な環境、デザインやカラーなどよりも成長、機能、安全性を重視して選びましょう。

.....【靴の選び方】.....

- ・軽くて柔らかい素材で通気性の良いもの
- ・つま先に0.5cmくらいの余裕のあること
- ・履き口が大きく開き、足が入りやすいもの
- ・自分で履きやすい、履かせやすいもの
- ・汚しても、すぐに洗えるもの

上記の点をポイントにし、子どもの足に合った靴、子どもが自分で着脱しやすい靴を選んであげましょう。

今月は園庭開放等はありません。育児のこと、保育園のこと何かお聞きしたいことがありましたら、下記までご連絡ください。
 電話 03(3620)5309 / FAX 03(3620)5686 【9:30~16:00まで】

【クリスマス会の様子】



12月12日(土)にクリスマス会を開催しました。今年は新型コロナウイルス感染予防の為に例年通りとはいかず、年齢ごとに入れ替え制、また保護者の方も各家庭1名での参加となり、ホール内も感染予防をした上での会となりました。そのような中でも、子ども達は練習以上の成果を発揮することが出来、最後には、サンタクロースも登場!(^^)! 4、5歳児は一人ひとりプレゼントをもらい、子ども達の笑顔溢れる良いクリスマス会となりました♪

子どもの才能の扉をひらくモンテッソーリ教育

今月のテーマ【失敗を受け入れる】



子どもの失敗は積極的に受け入れましょう。小さい頃の失敗は、必ずしも悪いことではなくて、むしろいいことかもしれません。とくに乳幼児期は発達が進んでいる最中ですから、間違えながら学んでいることもあるでしょう。最初から親が完璧を望んでいたなら、こどもは失敗できなくなってしまいますよね。

「失敗は悪いこと」ととらえるのは、その子の成長や学ぶ芽を摘んでしまうこととなります。失敗や間違いとは、むしろおともだちになることが大切です。なぜなら、失敗から立ち直る力こそが、人間にはとても重要だからです。子どもも大人と同じ。失敗を繰り返して、失敗を恐れない心を持つほうが、より成功に近づけるのではないのでしょうか。

親が、「失敗しても大丈夫」という意識で子どもと接していると、親自身も気持ちラクですし、こどもも間違いから学べて自立にもつながります。

子どもに失敗させられないからといって、なんでも肩肘を張っていたら、世のお母さんも疲れ切ってしまう。いい加減さ(良い加減さ)やユーモアの心は、生きるうえでとても重要です。子どもも親も「失敗もいいじゃない」というくらいの気持ちで、少しゆったりかまえてみませんか。親自身の気持ちが軽くなることで、こどもへの対応が変わり、日々の子育てもグッと変わってくるはずですよ(^^)